



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月6日
東

上場会社名 ヒラキ株式会社 上場取引所
 コード番号 3059 URL <http://company.hiraki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 伊原 英二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役現業支援本部長 (氏名) 姫尾 房寿 (TEL) (078)967-4601
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,378	△7.1	283	△38.8	281	△37.5	191	△38.3
2019年3月期第1四半期	4,715	△5.0	462	2.3	450	1.9	310	3.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 117百万円(△72.4%) 2019年3月期第1四半期 424百万円(40.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第1四半期	円 銭 39 40	円 銭 —
2019年3月期第1四半期	円 銭 63 82	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第1四半期	百万円 18,427	百万円 6,445	% 35.0
2019年3月期	百万円 16,829	百万円 6,376	% 37.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,445百万円 2019年3月期 6,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 20 00
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2020年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 20 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	8,600	0.2	400	△24.5	400	△22.5	275	△21.5	56 46	56 46
通期	17,300	2.6	820	0.8	820	1.1	560	1.4	114 97	114 97

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	5,155,600株	2019年3月期	5,155,600株
2020年3月期1Q	284,714株	2019年3月期	284,714株
2020年3月期1Q	4,870,886株	2019年3月期1Q	4,870,886株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、世界経済の減速や米中貿易摩擦の激化が懸念される中、実質所得の伸び悩みを背景に、消費者心理の悪化等景気の先行きに対する不透明感が強まっております。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画2年目の年度方針として「ユーザーインの発想による新たなビジネスモデルの構築」を掲げ、自社開発商品の拡販を主体に売上高の確保と収益力の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、43億78百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は2億83百万円(前年同期比38.8%減)、経常利益は2億81百万円(前年同期比37.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億91百万円(前年同期比38.3%減)となりました。

当社グループの報告セグメントの当第1四半期連結累計期間における業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「ディスカウント事業」としていた報告セグメントの名称を「店舗販売事業」に変更しております。当該変更は名称のみの変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

① 通信販売事業

通信販売事業におきましては、テレビCM広告、新元号記念キャンペーンをはじめとした各種セールスプロモーションおよびWEBアフィリエイト広告の拡充等により、WEBサイトへの集客は順調に増加いたしました。また、販売促進商品「JOG軽」シリーズ、「PITTサンダル」は、それぞれ10万足を超える受注を確保いたしました。全体の受注をけん引するまでには至らず、総受注件数の確保に苦戦いたしました。

この結果、売上高は23億32百万円(前年同期比8.2%減)となりました。利益面は、減収および配送費の高騰が影響し、セグメント利益は3億27百万円(前年同期比30.0%減)となりました。

② 店舗販売事業

店舗販売事業におきましては、市場拡大トレンドにあるブランドスニーカーの品ぞろえ拡充を軸にした靴の販売強化と、青果大市の開催・地場野菜農家との連携など地域密着型運営による集客拡大に取り組まれました。しかしながら、日用雑貨・食品は競合他店との価格競争が激化し、靴部門は主力のブランドスニーカーの売上が前年並みに留まったため、その他の売上減少を補えないなど、前年同期の売上高を確保するに至りませんでした。

この結果、売上高は19億34百万円(前年同期比4.2%減)となりました。利益面は、減収に加え自社開発商品の売上構成比の低下を主因に売上総利益率が前年同期を下回り、セグメント利益は56百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

③ 卸販売事業

卸販売事業におきましては、靴専門店・衣料品店向けの「大卸し」および新規取引先の売上は前年同期を上回りましたが、大口主力先への新商品の販売に苦戦し、売上高は1億11百万円(前年同期比27.9%減)、セグメント利益は7百万円(前年同期比72.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況の分析)

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16億23百万円増加し、122億9百万円となりました。これは、現金及び預金が23億79百万円増加し、商品が3億58百万円、受取手形及び売掛金が2億48百万円、有価証券が1億円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、62億18百万円となりました。これは、建物及び構築物が46百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ15億98百万円増加し、184億27百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億71百万円増加し、45億96百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が2億35百万円増加し、買掛金が1億38百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13億57百万円増加し、73億85百万円となりました。これは、長期借入金が13億78百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ15億29百万円増加し、119億82百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し、64億45百万円となりました。これは、利益剰余金が1億43百万円増加し、繰延ヘッジ損益が69百万円減少したこと等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.9ポイント減少し、35.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ21億78百万円増加し、43億82百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、7億58百万円(前年同四半期は7億28百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2億81百万円の計上、たな卸資産の減少額3億25百万円、売上債権の減少額2億48百万円、仕入債務の減少額1億38百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億29百万円(前年同四半期は5億円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出4億円、定期預金の払戻による収入3億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、15億53百万円(前年同四半期は11億54百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入れによる収入22億50百万円、長期借入金の返済による支出6億36百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在の状況を踏まえ、2019年5月10日の決算短信にて発表しました2020年3月期の業績予測を見直した結果、当該四半期において2020年3月期の連結業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,939,393	8,318,677
受取手形及び売掛金	1,053,215	804,781
有価証券	100,000	-
商品	3,292,763	2,934,455
未着商品	67,742	100,038
貯蔵品	13,640	13,823
その他	135,782	52,311
貸倒引当金	△16,443	△14,547
流動資産合計	10,586,094	12,209,541
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,540,037	2,493,581
土地	3,157,566	3,157,566
その他(純額)	167,632	155,518
有形固定資産合計	5,865,236	5,806,666
無形固定資産	126,800	115,510
投資その他の資産	251,370	295,895
固定資産合計	6,243,408	6,218,072
資産合計	16,829,502	18,427,613
負債の部		
流動負債		
買掛金	905,943	767,849
1年内返済予定の長期借入金	2,323,514	2,558,541
未払法人税等	94,267	120,097
賞与引当金	117,904	72,876
役員賞与引当金	-	3,250
ポイント引当金	32,024	31,887
その他	951,320	1,042,292
流動負債合計	4,424,974	4,596,794
固定負債		
長期借入金	5,720,036	7,098,380
環境対策引当金	13,568	13,568
退職給付に係る負債	163,842	161,005
資産除去債務	33,233	33,383
その他	97,101	79,209
固定負債合計	6,027,781	7,385,547
負債合計	10,452,755	11,982,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	450,452	450,452
資本剰余金	1,148,990	1,148,990
利益剰余金	4,874,240	5,017,426
自己株式	△151,110	△151,110
株主資本合計	6,322,571	6,465,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,277	1,155
繰延ヘッジ損益	29,673	△40,033
為替換算調整勘定	18,223	18,393
その他の包括利益累計額合計	54,174	△20,485
純資産合計	6,376,746	6,445,272
負債純資産合計	16,829,502	18,427,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,715,518	4,378,788
売上原価	2,468,502	2,347,479
売上総利益	2,247,015	2,031,308
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	553,446	536,306
貸倒引当金繰入額	1,915	2,398
ポイント引当金繰入額	15,018	12,459
給料手当及び賞与	425,546	417,738
賞与引当金繰入額	80,250	72,876
その他	708,127	706,478
販売費及び一般管理費合計	1,784,305	1,748,257
営業利益	462,710	283,051
営業外収益		
受取利息	1,252	1,356
受取配当金	1,455	1,708
デリバティブ評価益	7,207	7,553
受取補償金	10,694	7,005
その他	6,156	5,659
営業外収益合計	26,765	23,283
営業外費用		
支払利息	19,979	17,750
為替差損	18,747	5,457
その他	8	1,248
営業外費用合計	38,735	24,455
経常利益	450,740	281,878
税金等調整前四半期純利益	450,740	281,878
法人税、住民税及び事業税	155,721	110,014
法人税等調整額	△15,830	△20,030
法人税等合計	139,891	89,983
四半期純利益	310,849	191,895
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,849	191,895

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	310,849	191,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,910	△5,122
繰延ヘッジ損益	115,433	△69,707
為替換算調整勘定	△373	169
その他の包括利益合計	113,150	△74,660
四半期包括利益	424,000	117,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	424,000	117,234
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	450,740	281,878
減価償却費	74,850	72,707
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,221	△1,896
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51,179	△45,028
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,589	3,250
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,175	△136
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,178	△2,837
受取利息及び受取配当金	△2,707	△3,064
支払利息	19,979	17,750
為替差損益(△は益)	△408	4,979
売上債権の増減額(△は増加)	223,383	248,590
たな卸資産の増減額(△は増加)	414,854	325,828
仕入債務の増減額(△は減少)	△234,247	△138,638
その他	45,488	99,310
小計	944,475	862,694
利息及び配当金の受取額	4,012	4,160
利息の支払額	△20,252	△17,787
法人税等の支払額	△200,050	△90,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	728,185	758,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,600,300	△400,300
定期預金の払戻による収入	1,100,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△500	△28,639
投資有価証券の取得による支出	△98	△149
その他	-	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,898	△129,095
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,800,000	2,250,000
長期借入金の返済による支出	△582,363	△636,629
配当金の支払額	△46,417	△46,498
その他	△16,421	△13,117
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,154,797	1,553,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△4,583
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,382,089	2,178,984
現金及び現金同等物の期首残高	2,586,099	2,203,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,968,188	4,382,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,542,632	2,017,991	154,893	4,715,518	—	4,715,518
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,542,632	2,017,991	154,893	4,715,518	—	4,715,518
セグメント利益	467,797	66,878	28,795	563,471	△100,761	462,710

(注) 1 セグメント利益の調整額△100,761千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,332,983	1,934,177	111,627	4,378,788	—	4,378,788
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,332,983	1,934,177	111,627	4,378,788	—	4,378,788
セグメント利益	327,485	56,934	7,856	392,277	△109,226	283,051

(注) 1 セグメント利益の調整額△109,226千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「ディスカウント事業」としていた報告セグメントの名称を「店舗販売事業」に変更しております。当該変更は名称のみの変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称で表示しております。